

第11回ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰

# 仕事の質と効率向上



ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰受賞企業担当者

## 15企業・団体が受賞

「ひょうご仕事と生活センター10周年記念」  
ワーク・ライフ・バランスフェスタが11月20日  
神戸市の兵庫県公館で開催された。だれもが生きが  
いを持って働き、多様な生き方が選択できる仕組  
みを先進的に取り入れている企業・団体を表彰す  
る。

兵庫県・連合兵庫、県経営者協会、兵庫労働局が主催し、2009年度にひょうご仕事と生活センターを開業。全国に先駆けてワーク・ライフ・バランスを推進する取り組みを進めてきた。開設10年を迎えた本年度までに112の企業・団体が表彰されている。



## 新たな選定

「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」で  
は、15の企業・団体が表彰された。また、ワーク  
・ライフ・バランスを進める際のポイントとなる  
講演や、意識改革に取り組む企業からの事例紹介  
も行われた。

冒頭、さつに立たた荒木  
一隆兵庫労働局長は「ワーク  
・ライフ・バランスは、いま  
は10年前は聞き慣れなかつ  
たが、センターの取組みに  
よって直企業は、社を越  
えるまになった。これから  
は、さらに質も向上して  
いきなさい」と述べ、取り組み

## 企業の取り組み事例紹介も

この後、健康社会学者河合薫氏が「残念な職場から学ぶ働き方改革」のテーマで特別講演を行った。河氏は、「残業時間の削減、休日取得といった働き方改革を進めようとしてもなかなかうまくいかないのは、やはり現場を見ていないからだ」と指摘。「すべての人がいきいきと働ける職場をつくるには、おのずと残念な職場は変わっていく」と述べた。また、ストレスに負けない元気になる力のもととして「能力発達の機会がある」「意見が言える」「サポートが得られる」の3条件を挙げ、それに向けた取り組みの必要性を強調した。また、エリンの働き方改

「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」で  
表彰された。また、ワーク  
・ライフ・バランスを進める際のポイントとなる  
講演や、意識改革に取り組む企業からの事例紹介  
も行われた。



## 株式会社イーエスプランニング(神戸市中央区)

駐車場・マンションの運営  
管理を行う株式会社イーエス  
プランニング。同社の取り組  
みの最大の特徴は、働き方を  
自分自身で選択できる体制づ  
くりだ。社員とチームリーダ  
ーが1対1で面談する「10

「今後は仕事を思い切りしたい」  
「家族との時間を大切にしたい」  
「家賃の事情に合った働き方を  
決める。その面談をもとに「プ  
ロセスシート」を作成し、目  
標を明確にすることで仕事へ  
の意欲アップにもつながる。  
「会社は社員の能力を発揮  
しやすい場を与えることが重  
要」と藤岡義司社長。「女性  
に選ばれる会社」との思い  
から、契約社員だった女性を  
2年前にはば全員正社員と  
し、育児中の女性スタッフ向  
楽しみながら経営を学ぶゲー  
ム形式の社内研修。温かい社  
風のもと、食事会など社内イ  
ベントが多彩

## 社員自身で働き方選択

「雇用開発」にも積極的に取  
り組んだ。さらに車や住宅の  
購入資金を補助する「車両・  
住宅応援制度」や資格取得の  
費用を援助する「資格取得応  
援制度」など金銭面でもバッ  
クアップ。家族を招待しての  
食事会などイベントの充実  
で、同社ならではの温かい社  
風を育んでいる。

これらの取り組みの結果、  
2016年に約30%だった離  
職率が19年には0%に。17年  
に月平均20時間だった残業時  
間は19年に2時間に減った。  
「やる気が出る仕組みづくり  
が仕事の効率を上げ、時短に  
つながった」と社長は分析し  
ている。

